

令和8年度 第1回名古屋市日中サービス支援型グループホーム運営評価会議
評価結果（令和8年5月11日開催）

（定期評価）

法人名称	介護のEグループ株式会社
事業所名称	グランエミシス中川下之一色
事業所所在地	名古屋市中川区下之一色町字西ノ切61番地の7
評価結果	<p>下記の内容に留意し、適切な事業運営を実施されたい。</p> <ul style="list-style-type: none">・グループホームが不適切支援や虐待の発生リスクを内包する環境であることを改めて認識するとともに、法人本部の関与の下、各事業所における研修実施等を通じて人権に関する理解を深めること。・法人独自の理念は重要であるが、事業所ごとの具体的な取組みを明確にする観点から、地域ニーズの把握を踏まえた行動計画の策定を進めること。・職員支援が結果として利用者支援の質の向上につながることから、職員が法人に困りごとを共有できる相談フォームを設置している点は評価できるが、現状では十分に活用されているとは言い難く、より効果的に活用されるよう運用方法の検討を進めること。・職員の離職は支援の質の低下につながることから、法人として離職要因の把握に努めるとともに、離職防止及び職員の定着・育成に向けた取組を推進すること。・強度行動障害のある者の受入れに当たっては、環境面の整備に加え、対応する職員の支援力が重要となることから、関係機関との連携を図りつつ、個々の利用者に応じた支援方針を検討すること。・障害者基幹相談支援センター、相談支援事業所との連携を強め、自立支援協議会にも積極的に参加するなど対象区域での地域との関係づくりに努めること。・利用者の入居に当たっては、本人の状態に適しているかについて相談支援専門員及び事業所職員間で十分に確認を行うとともに、アセスメントに基づく支援計画の策定及びモニタリングを通じて、適切な利用を進めること。

- | | |
|--|---|
| | <ul style="list-style-type: none">・SNS等の活用に当たっては有効な手段である一方、グループホームが入居者の生活の場であることを踏まえ、法人の事業活動の広報に際しては入居者への十分な配慮を行う必要があり、あわせて入居者又はその家族の個人情報の漏えい防止に必要な措置を講ずることを前提とし、ウェブサイトや広報誌等への掲載に当たっては個人情報の適切な取扱いに留意すること。・権利擁護と身元保証それぞれの制度趣旨及び役割の違いについて理解を深めるとともに、適切な活用方法を検討すること。・事業所内での金銭管理は原則として行わないこととし、必要に応じて成年後見制度や日常生活自立支援事業を活用すること。事業所で管理せざるを得ない場合は、規程や確認・管理体制を整備すること。 |
|--|---|